

動画で見る

危険な運転操作①

接触(対人)

危険発生

動画ファイル名 : A00212108300101.avi

記録日時 : 2021/10/20 13:56



■ 事象説明

フォークリフト(もしくは荷物)と作業者との接触が見受けられました。

■ 想定されるリスク

重度の接触であれば作業者が負傷する可能性があります。

■ 対策のご提案

まずは運転者に正しい運転操作方法、社内ルールについての教育が必要だと思われます。その上で主な対策として◆フォークリフト稼働エリアに十分なスペースを確保する、もしくはフォークリフトと一般作業者の作業エリアを区分する◆視界を確保し、発進時に進行方向及び周囲への指差し呼称を行う◆荷物などで前方視界が確保できない場合や死角がある場合は、後進で走行するか作業補助員を配置して作業を行なう◆作業者がフォークリフトの接近に気がつかないときは、ホーンなどで知らせる◆フォークリフトによる構内走行での制限速度を決め、制限速度を越えないようにする◆フォークリフトの一時停止箇所を設け、ルールを教育する。停止線が消えかかっている場合は再塗装する◆安全補助装置としてバックモニターなどを使用する◆作業者にフォークリフトの接近を知らせる機器を装着する(チャイム、ラインライト、接近検知機器など)◆フォークリフト本体設定で走行速度を制限する。もしくは安全補助装置としてのスピード警告装置を装着する などがあります。

■ 関連法令

労働安全衛生規則 第151条の七 第151条の五